

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さわやか愛の家やまが館			
○保護者評価実施期間	2024年 12月 19日		～	2025年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数)	12名
○従業員評価実施期間	2024年 12月 19日		～	2025年 1月 15日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 1月 21日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	月毎に活動内容計画を立て、お誕生会やおやつレク、工作物や運動などを取り入れている。	おやつレク週1回、手先を使う遊びや工作、運動などを取り入れ、曜日が重ならないように計画をたてている。 誕生日は児童へ色紙や活動写真を渡している。	マンネリ化しないように、児童の意見を取り入れながら新しいものを取り入れていく。
2	節分、ひな祭り、花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス等、季節のイベントを行っている。	季節感が味わえ、児童が楽しみ参加できるように取り組んでいる。	保護者も参加できるような計画を立てたい。
3	おやつ掛け声や帰りの会の進行を児童に行ってもらってコミュニケーション能力の向上を図っている。	一人でやりたい子やお友達と一緒にやりたい子がいるので、児童の意見を受け入れている。	日頃の活動にも自分の考えや伝えたい事等発表できる機会をつくる。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や地域等交流の場が少ないため、改善を図る必要がある	営業日に日程を組むことが、現時点では難しかった。	イベント時に保護者交流を検討していく。 地域のデイサービスとの交流をしていく。
2	学校休校日や長期休み時の児童の利用が少ない。	休みの時は、祖父母の協力があったり保護者休みの時は児童も休まれる家庭が多い。	児童の利用日でない日も受け入れていく。
3	安定した職員数の確保	求人をかけても応募者が少ない。	求人サイトへのスカウト強化を図る